

# 2023 年度 シラバス (講義計画)

学校法人 立志舎  
東京 I T 会計公務員専門学校大宮校  
【行政学科】

昼間部 法律専門課程 行政学科[1年制]

頁数	科目区分	必修・ 選択必修 の別	授業科目	授業 形態	第一学年		授業時数 合計	単位数 合計
					授業時数	単位数		
1	一般科目	選択必修	社会科学概論	講義	40	2	40	2
2			人文科学概論	講義	40	2	40	2
3			自然科学概論	講義	40	2	40	2
4			社会科学演習	演習	60	3	60	3
5			人文科学演習	演習	40	2	40	2
6			自然科学演習	演習	40	2	40	2
7			時事研究	講義	40	2	40	2
8			現代国語	演習	100	5	100	5
9			論文作文	演習	40	2	40	2
10			総合講座Ⅰ	演習	40	2	40	2
11	専門科目	選択必修	就職セミナーⅠ	演習	20	1	20	1
12			職業実務ⅡA	演習	20	1	20	1
13			職業実務ⅡB	演習	20	1	20	1
14			職業実務ⅡC	演習	20	1	20	1
15			キャリアデザイン	演習	40	2	40	2
16			コンピュータ演習	演習	20	1	20	1
17			判断推理	演習	40	2	40	2
18			判断推理演習Ⅰ	演習	100	5	100	5
19			数的推理	演習	60	3	60	3
20			数的推理演習Ⅰ	演習	100	5	100	5
21			資料分析	演習	40	2	40	2
22			文章研究	演習	40	2	40	2
23			卒業研究	演習	160	8	160	8
24			適性演習	演習	40	2	40	2
25			トレーニング演習	演習	40	2	40	2
					授業時数	単位数	授業時数 合計	単位数 合計
	必修科目合計				0	0	0	0
	選択必修科目合計				1240	62	1240	62
	卒業に必要な総授業時数				800	40	800	40

※選択必修については、選択必修科目の中から40単位以上履修すること。

科目名：社会科学概論

開講年次：1年

授業時数：40

単位数：2

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義

担当教員：高野・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。

〔講義・演習項目〕

政治（15）

1. 民主政治の基本原則
2. 日本国憲法の基本的性格
3. 日本の統治機構
4. 日本の政治の現状と問題
5. 国際社会

経済（15）

1. 経済体制・経済のしくみ①
2. 経済のしくみ②
3. 経済の発展と福祉の向上

現代社会（5）

1. 現代の経済社会と経済活動
2. 現代の民主政治
3. 現代社会と私たち
4. 国際社会の動向と日本

憲法（5）

1. 憲法前文～第103条
2. 法学概論

〔テキスト〕

社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：人文科学概論  
開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2  
種類：一般科目 分類：選択必修  
授業方法：講義  
担当教員：高野・糸久

〔講義主要目標及び講義概要〕

日本史、国語、世界史、地理分野の人文科学に関する総合的理解を深めるために、さまざまな問題に対応できる能力を養い、種々の問題を多角的に検討する。

〔講義・演習項目〕

日本史 (10)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 古代          | 2. 平安・鎌倉・南北朝時代 |
| 3. 室町・安土桃山時代   | 4. 江戸時代①       |
| 5. 江戸時代②       | 6. 江戸時代③・明治時代① |
| 7. 明治時代②・大正時代① | 8. 大正時代②・昭和時代① |
| 9. 昭和時代②       |                |

国語 (10)

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 四字熟語  | 2. 故事成語     |
| 3. 慣用句   | 4. ことわざ     |
| 5. 難読語   | 6. 同音異義語    |
| 7. 同訓異義語 | 8. 誤りやすいことば |

世界史 (10)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 古代文明          | 2. 東アジア文化圏の形成    |
| 3. イスラム・明清・オスマン朝 | 4. ヨーロッパ世界の形成と変動 |
| 5. 近代ヨーロッパと絶対王政  | 6. 市民社会の成立と近代国家  |
| 7. 帝国主義とアジア地域の動揺 | 8. 世界大戦前後の世界     |

地理 (10)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 現代世界の地理的考察     | 2. 地形と気候          |
| 3. 農業・漁業・林業       | 4. 鉱工業・貿易         |
| 5. 現代世界の地誌的考察 (1) | 6. 現代世界の地誌的考察 (2) |

〔テキスト〕

人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：自然科学概論                      開講年次：1年      授業時数：40      単位数：2  
種類：一般科目                      分類：選択必修  
授業方法：講義  
担当教員：糸久・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。

〔講義・演習項目〕

数学（10）

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 数と式   | 2. 方程式   |
| 3. 不等式   | 4. 関数    |
| 5. 平面と座標 | 6. 角と三角形 |

物理（10）

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 力と運動の法則 | 2. 物体の運動 |
| 3. エネルギー   | 4. 波動    |
| 5. 電気・磁気   |          |

化学（5）

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 1. 物質の構成 | 2. 物質を構成する粒子    |
| 3. 物質の変化 | 4. イオン化傾向・非金属元素 |
| 5. 金属元素  | 6. 有機化合物        |

生物（10）

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1. 動物の行動・生物の進化 | 2. 細胞と組織   |
| 3. 酵素の働き・光合成   | 4. 生物体のつくり |
| 5. ホルモン・環境と植物  | 6. 遺伝      |

地学（5）

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 地球の姿・地表の変化 | 2. 地層・地殻・大気・海洋 |
| 3. 宇宙の構成      |                |

〔テキスト〕

自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：社会科学演習  
開講年次：1年 授業時数：60 単位数：3  
種類：一般科目 分類：選択必修  
授業方法：演習  
担当教員：高野・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

政治に関する問題（20）

1. 民主政治の基本原則
2. 日本国憲法の基本的性格
3. 日本の統治機構
4. 日本の政治の現状と問題
5. 国際社会

経済に関する問題（20）

1. 経済体制・経済のしくみ①
2. 経済のしくみ②
3. 経済の発展と福祉の向上

現代社会に関する問題（10）

1. 現代の経済社会と経済活動
2. 現代の民主政治
3. 現代社会と私たち
4. 国際社会の動向と日本

憲法に関する問題（10）

1. 憲法前文～第103条
2. 法学概論

〔テキスト〕

社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：人文科学演習

開講年次：1年

授業時数：40

単位数：2

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：神田・糸久

〔講義主要目標及び講義概要〕

日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向をを考慮する。

〔講義・演習項目〕

日本史に関する問題（10）

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 古代          | 2. 平安・鎌倉・南北朝時代 |
| 3. 室町・安土桃山時代   | 4. 江戸時代①       |
| 5. 江戸時代②       | 6. 江戸時代③・明治時代① |
| 7. 明治時代②・大正時代① | 8. 大正時代②・昭和時代① |
| 9. 昭和時代②       |                |

国語に関する問題（10）

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 四字熟語  | 2. 故事成語     |
| 3. 慣用句   | 4. ことわざ     |
| 5. 難読語   | 6. 同音異義語    |
| 7. 同訓異義語 | 8. 誤りやすいことば |

世界史に関する問題（10）

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 古代文明          | 2. 東アジア文化圏の形成    |
| 3. イスラム・明清・オスマン朝 | 4. ヨーロッパ世界の形成と変動 |
| 5. 近代ヨーロッパと絶対王政  | 6. 市民社会の成立と近代国家  |
| 7. 帝国主義とアジア地域の動揺 | 8. 世界大戦前後の世界     |

地理に関する問題（10）

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 現代世界の地理的考察  | 2. 地形と気候       |
| 3. 農業・漁業・林業    | 4. 鉱工業・貿易      |
| 5. 現代世界の地誌的考察① | 6. 現代世界の地誌的考察② |

〔テキスト〕

人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：自然科学演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2						
	種類：一般科目	分類：選択必修							
	授業方法：演習								
	担当教員：糸久・岡本								
〔講義主要目標及び講義概要〕									
<p>数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>									
〔講義・演習項目〕									
<p>数学に関する問題（10）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 数と式</td> <td>2. 方程式</td> </tr> <tr> <td>3. 不等式</td> <td>4. 関数</td> </tr> <tr> <td>5. 平面と座標</td> <td>6. 角と三角形</td> </tr> </table>				1. 数と式	2. 方程式	3. 不等式	4. 関数	5. 平面と座標	6. 角と三角形
1. 数と式	2. 方程式								
3. 不等式	4. 関数								
5. 平面と座標	6. 角と三角形								
<p>物理に関する問題（10）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 力と運動の法則</td> <td>2. 物体の運動</td> </tr> <tr> <td>3. エネルギー</td> <td>4. 波動</td> </tr> <tr> <td>5. 電気・磁気</td> <td></td> </tr> </table>				1. 力と運動の法則	2. 物体の運動	3. エネルギー	4. 波動	5. 電気・磁気	
1. 力と運動の法則	2. 物体の運動								
3. エネルギー	4. 波動								
5. 電気・磁気									
<p>化学に関する問題（5）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 物質の構成</td> <td>2. 物質を構成する粒子</td> </tr> <tr> <td>3. 物質の変化</td> <td>4. イオン化傾向・非金属元素</td> </tr> <tr> <td>5. 金属元素</td> <td>6. 有機化合物</td> </tr> </table>				1. 物質の構成	2. 物質を構成する粒子	3. 物質の変化	4. イオン化傾向・非金属元素	5. 金属元素	6. 有機化合物
1. 物質の構成	2. 物質を構成する粒子								
3. 物質の変化	4. イオン化傾向・非金属元素								
5. 金属元素	6. 有機化合物								
<p>生物に関する問題（10）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 動物の行動・生物の進化</td> <td>2. 細胞と組織</td> </tr> <tr> <td>3. 酵素の働き・光合成</td> <td>4. 生物体のつくり</td> </tr> <tr> <td>5. ホルモン・環境と植物</td> <td>6. 遺伝</td> </tr> </table>				1. 動物の行動・生物の進化	2. 細胞と組織	3. 酵素の働き・光合成	4. 生物体のつくり	5. ホルモン・環境と植物	6. 遺伝
1. 動物の行動・生物の進化	2. 細胞と組織								
3. 酵素の働き・光合成	4. 生物体のつくり								
5. ホルモン・環境と植物	6. 遺伝								
<p>地学に関する問題（5）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 地球の姿・地表の変化</td> <td>2. 地層・地殻・大気・海洋</td> </tr> <tr> <td>3. 宇宙の構成</td> <td></td> </tr> </table>				1. 地球の姿・地表の変化	2. 地層・地殻・大気・海洋	3. 宇宙の構成			
1. 地球の姿・地表の変化	2. 地層・地殻・大気・海洋								
3. 宇宙の構成									
〔テキスト〕									
<p>自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>									
〔成績評価〕									
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>									



科目名：時事研究	開講年次：1年 種類：一般科目 授業方法：講義 担当教員：糸久・岡本	授業時数：40 分類：選択必修	単位数：2
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>最新の国内・外の主要な時事問題について、時事用語の理解に重点をおきながら分析し、理解を深めることを目指す。</p>			
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政治・経済分野（6）</li> <li>2. 国際関係分野（6）</li> <li>3. 社会・生活分野（6）</li> <li>4. 産業・労働分野（6）</li> <li>5. 科学・技術分野（6）</li> <li>6. 自然・環境分野（5）</li> <li>7. 文化・スポーツ分野（5）</li> </ol>			
<p>〔テキスト〕</p> <p>時事用語集、種々のプリントを中心とする。</p>			
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：現代国語

開講年次：1年

授業時数：100

単位数：5

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：神田・糸久

〔講義主要目標及び講義概要〕

すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。

〔講義・演習項目〕

1. 読み (10)
2. 部首 (10)
3. 熟語の構成 (15)
4. 四字熟語 (書き) (10)
5. 四字熟語 (意味) (5)
6. 対義語・類義語 (5)
7. 同音・同訓異字 (5)
8. 誤字訂正 (10)
9. 送りがな (10)
10. 書き取り (20)

〔テキスト〕

漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：論作文

開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2

種類：一般科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：糸久・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を踏まえ、就職先・進路先について様々な角度から研究し、今後の就職に役立たせることを目的とする。

〔講義・演習項目〕

1. 社会人像に関する基本的課題 (10)
2. 学校生活に関する基本的課題 (10)
3. 人生観・生き方に関する基本的課題 (10)
4. 就職先に関する基本課題 (10)

〔テキスト〕

論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：総合講座 I

開講年次：通年 授業時数：40 単位数：2

種類：一般科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：糸久・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

様々な学校行事を通じて、社会人としてのスキル向上を目指す。リーダーシップ、フォロワーシップ、提案の方法、許容方法、協調性など様々な能力を学び向上させることを目的とする。

〔講義・演習項目〕

1. 球技大会（6）
2. 体育祭（6）
3. 野球大会（6）
4. 学園祭（16）
5. 就職出陣式（6）

〔テキスト〕

なし

〔成績評価〕

出席や各グループでの企画、意見交換などを総合的に判断する。

科目名：就職セミナー I         開講年次：1年         授業時数：20         単位数：1 種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：中島・高野 (株)目標管理トレーニング
[講義主要目標及び講義概要] 社員研修や人材育成コンサルティング事業を業務としている目標管理トレーニングの方を招き、卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方について理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を重視する。
[講義・演習項目] 1. 職業についての考え方 (1) 2. 就職を取り巻く社会状況の分析 (2) 3. 就職活動の予備知識 (1) 4. 官公庁研究及び企業研究の方法 (2) 5. 自己分析の仕方 (2) 6. 礼儀・マナーの知識 (2) 7. 敬語表現 (1) 8. ビデオ等による事例研究 (1) 9. 面接練習 (2) 10. 目標設定する能力 (1) 11. 組織する能力 (1) 12. コミュニケーション力アップ (1) 13. 評価測定する能力 (1) 14. レポート作成・発表 (1) 15. 理解度確認テスト (1)
[テキスト] 種々のプリント、ビデオ等を中心とする。
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

<p>科目名：職業実務ⅡA</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：選択必修  授業方法：演習  担当教員：(株)ビジネスブレイン太田昭和  (株)目標管理トレーニング  厚生労働省 埼玉労働局</p>
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>社会人になる前に知っておきたい知識を事前に理解することにより、社会人になったとき、不安解消ができるようにいろいろな知識を習得させることを目的とする。企業研修や学生向けコンプライアンス講座などを業務とするビジネスブレイン太田昭和の方を招きコンプライアンス講座の実施。県政出前講座で小学生～大学生向けの講座を業務とする埼玉労働局の方を招き労働法講座の実施。社員研修や人材育成コンサルティング事業を業務としている目標管理トレーニングの方を招き、目標設定と目標達成に関する講座の実施。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンプライアンスの意義の事例・変遷 (1)</li> <li>2. コンプライアンス違反により受ける影響 (2)</li> <li>3. コンプライアンス遵守に必要なこと (1)</li> <li>4. レポート作成・発表 (1)</li> <li>5. 理解度確認テスト (1)</li> <li>6. 目標達成のために、知っておいて欲しいこと (1)</li> <li>7. 「将来、あなたはどうなりたい？」 (2)</li> <li>8. 目標達成を手繰り寄せるための最初のステップ (2)</li> <li>9. レポート作成・発表 (1)</li> <li>10. 理解度確認テスト (1)</li> <li>11. 労働法とは (1)</li> <li>12. 働くときのルール (2)</li> <li>13. 仕事を辞める、辞めさせられるとき (2)</li> <li>14. レポート作成・発表 (1)</li> <li>15. 理解度確認テスト (1)</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅡB	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：一般社団法人 日本損害保険協会 一般社団法人 全国銀行協会 日本年金機構 大宮年金事務所
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>社会人になるにあたって、身近になる損害保険の仕組みを実際の交通事故や自然災害など実例を挙げて説明。日本損害保険協会の方を招き基礎的な知識から学ぶ。成人年齢引き下げに伴い、20歳以下の人でも責任が伴ってくる。多くの金融に関する被害が多発することが予想されるので、全国銀行協会の方を招き、これらのことを基礎から学ぶ。年金や社会保障、租税に関する手続きを業務とする日本年金機構大宮年金事務所の方を招き、公的年金制度・労働及び社会保険に関する基本的知識にプラスし租税との関係について講座の実施。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 損害保険の基礎（1）</li> <li>2. 暮らしの中の危険と損害保険（1）</li> <li>3. 交通事故とその責任（2）</li> <li>4. 自然災害と損害保険（1）</li> <li>5. レポート作成・発表（1）</li> <li>6. 理解度確認テスト（1）</li> <li>7. 金融犯罪の手口と対策（1）</li> <li>8. 多重債務に関する基礎知識（1）</li> <li>9. 社会に出て気を付けるお金のこと（2）</li> <li>10. レポート作成・発表（1）</li> <li>11. 理解度確認テスト（1）</li> <li>12. 公的年金と個人年金保険の違い（1）</li> <li>13. 社会保険制度【個々の保険について】（2）</li> <li>14. 年金・保険と租税との関係（2）</li> <li>15. 理解度レポート作成・発表（1）</li> <li>16. 確認テスト（1）</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

<p>科目名：職業実務ⅡC</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：選択必修  授業方法：演習  担当教員：(財)日本漢字能力検定協会  (財)行政管理研究センター  キャリアフラッグ(株)</p>
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>漢字検定や文章作成能力検定を実施する日本漢字能力検定協会の方を招き、社会人になってから必要になるであろう文章作成能力を向上させることに繋がる講座を実施。社員研修やコンサルティング業務の受託などを主な業務としている行政管理研究センターの方を招き、個人情報や情報公開制度などを踏まえて文章データ管理について学習する。キャリア支援講座を主な業務とするキャリアフラッグの方を招き、社会人になると様々な心のストレスを感じながら仕事をするようになるので、アンガーマネジメントの知識をつけ、メンタルコントロールがしっかりできるようにしていく。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会に出て必要な書類とはどういうものか (1)</li> <li>2. 業務で必要になる文章とは (1)</li> <li>3. 論理的に文章を書くコツ (2)</li> <li>4. レポート作成・発表 (1)</li> <li>5. 理解度確認テスト (1)</li> <li>6. 情報公開制度とは (1)</li> <li>7. 個人情報制度とは (1)</li> <li>8. 個人情報の扱いについて実践的な話 (2)</li> <li>9. レポート作成・発表 (1)</li> <li>10. 理解度確認テスト (1)</li> <li>11. アンガーマネジメントとは (1)</li> <li>12. 怒りの抑制法 (2)</li> <li>13. 自身の怒りの要因の分析方法 (3)</li> <li>14. レポート作成・発表 (1)</li> <li>15. 理解度確認テスト (1)</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	



科目名：キャリアデザイン      開講年次：1年      授業時数：40      単位数：2  
種類：専門科目      分類：選択必修  
授業方法：演習  
担当教員：糸久・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

社会でどのように働き、どのように社会で自立して生きていくかを考え、キャリアデザインの重要性を理解したうえで、社会で求められる人材であることをきちんと表現することのできる力を養成することを目標とする。

〔講義・演習項目〕

1. 自己分析（5）
2. 志望動機作成（5）
3. 自己PR作成（5）
4. エントリーシート・履歴書作成（5）
5. 各官公庁・各企業の人事担当者からの講演（6）
6. 模擬面接（14）

〔テキスト〕

履歴書の作成や面接対策に関する資料及び官公庁・企業のホームページ並びに資料。

〔成績評価〕

事前準備の取り組み状況、作成したエントリーシートや履歴書の内容等並びに模擬面接の受け答えを総合評価する。

科目名：コンピュータ演習         開講年次：1年         授業時数：20         単位数：1 種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：神田・糸久
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータの起動、文字入力、表計算、ファイルの操作、印刷、データの保存等の基本操作の習得を目指す。また、コンピュータおよび関連知識についての理解を目指す。
[講義・演習項目] 1. コンピュータの仕組みと操作 (4) 2. データの入力 (3) 3. 表計算等のデータの処理 (7) 4. ファイルの操作 (2) 5. データの印刷 (2) 6. データの保存 (2)
[テキスト] 情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：判断推理	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：高野・糸久		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <p>判断推理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集合 (2)</li> <li>2. 論理命題 (2)</li> <li>3. 暗号 (2)</li> <li>4. 対応関係 (2)</li> <li>5. 試合と勝敗 (2)</li> <li>6. 証言推理 (2)</li> <li>7. 順序関係 (2)</li> <li>8. 方位・位置 (2)</li> <li>9. 数量推理 (4)</li> <li>10. 手順 (2)</li> </ol> <p>空間把握</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平面図形 (2)</li> <li>2. 軌跡 (2)</li> <li>3. 投影図 (2)</li> <li>4. 展開図 (2)</li> <li>5. 折り紙 (2)</li> <li>6. サイコロ (2)</li> <li>7. 立体図形 (4)</li> <li>8. 位相・道順 (2)</li> </ol>			
<p>[テキスト]</p> <p>判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：判断推理演習 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：神田・糸久		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<p>判断推理に関する問題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集合 (5)</li> <li>2. 論理命題 (5)</li> <li>3. 暗号 (5)</li> <li>4. 対応関係 (5)</li> <li>5. 試合と勝敗 (5)</li> <li>6. 証言推理 (5)</li> <li>7. 順序関係 (5)</li> <li>8. 方位・位置 (5)</li> <li>9. 数量推理 (10)</li> <li>10. 手順 (5)</li> </ol> <p>空間把握に関する問題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平面図形 (5)</li> <li>2. 軌跡 (5)</li> <li>3. 投影図 (5)</li> <li>4. 展開図 (5)</li> <li>5. 折り紙 (5)</li> <li>6. サイコロ (5)</li> <li>7. 立体図形 (10)</li> <li>8. 位相・道順 (5)</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：数的推理	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：神田・岡本		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 方程式・不等式 (3)</li> <li>2. 数 (3)</li> <li>3. 数列 (3)</li> <li>4. 魔方陣 (3)</li> <li>5. 覆面算・虫喰算 (3)</li> <li>6. 比・割合 (3)</li> <li>7. 損益算 (3)</li> <li>8. 時間・距離・速さ (6)</li> <li>9. 仕事算 (3)</li> <li>10. 場合の数 (3)</li> <li>11. 確率 (6)</li> <li>12. 測量 (3)</li> <li>13. 暦 (3)</li> <li>14. 図形の基礎 (3)</li> <li>15. 三角形 (3)</li> <li>16. 四角形・多角形 (3)</li> <li>17. 円 (3)</li> <li>18. 空間図形 (3)</li> </ol>			
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理演習 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：神田・岡本		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力をより一層深いものにするために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<p>数的推理に関する問題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 方程式・不等式 (5)</li> <li>2. 数 (5)</li> <li>3. 数列 (5)</li> <li>4. 魔方陣 (5)</li> <li>5. 覆面算・虫喰算 (5)</li> <li>6. 比・割合 (5)</li> <li>7. 損益算 (5)</li> <li>8. 時間・距離・速さ (10)</li> <li>9. 仕事算 (5)</li> <li>10. 場合の数 (5)</li> <li>11. 確率 (10)</li> <li>12. 測量 (5)</li> <li>13. 暦 (5)</li> <li>14. 図形の基礎 (5)</li> <li>15. 三角形 (5)</li> <li>16. 四角形・多角形 (5)</li> <li>17. 円 (5)</li> <li>18. 空間図形 (5)</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：資料分析	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：神田・岡本
[講義主要目標及び講義概要] 統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。	
[講義・演習項目] 1. 実数 (10) 2. 指数 (10) 3. 構成比 (10) 4. 増減率・その他 (10)	
[テキスト] 資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：文章研究

開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2

種類：専門科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：神田・高野

〔講義主要目標及び講義概要〕

現代文・古文・漢文・英文等の文章に対する読解力・内容把握力・構成力等の基礎を理解することを目指す。

〔講義・演習項目〕

1. 要旨把握（7）
2. 内容把握（7）
3. 下線部把握（7）
4. 空欄補充（7）
5. 文章整序（7）
6. 古文の内容把握（1）
7. 漢文の内容把握（1）
8. 英文の内容把握（3）

〔テキスト〕

文章研究に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：卒業研究	開講年次：1年	授業時数：160	単位数：8
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：神田・高野・岡本		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 卒業研究概要 (10)</li> <li>2. テーマの研究 (60)</li> <li>3. 情報収集 (60)</li> <li>4. 下書き作成 (20)</li> <li>5. 清書作成・製本 (10)</li> </ol>			
<p>[テキスト]</p> <p>各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、授業態度等を総合して判断する。</p>			

科目名：適性演習	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野・岡本	授業時数：40 分類：選択必修	単位数：2
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>事務処理能力の基本である文書作成・集計・照合・転記・分類・整理といった各作業を、速くかつ正確に行うことを目標とする。計算・分類・照合・置き換え・図形把握等の形式を中心として、基礎的な問題についてスパイラル方式による演習を行う。</p>			
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計算・分類・図形把握の形式（6）</li> <li>2. 計算・照合・図形把握の形式（6）</li> <li>3. 計算・置き換え・図形把握の形式（7）</li> <li>4. 分類・照合・図形把握の形式（7）</li> <li>5. 分類・置き換え・図形把握の形式（7）</li> <li>6. 照合・置き換え・図形把握の形式等（7）</li> </ol>			
<p>〔テキスト〕</p> <p>適性に関するプリントを中心とする。</p>			
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：トレーニング演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：トレーニングトレーナー民間企業者等 (株)JBE		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
エアロビクス・ヨガ・コンディショニング・ベンチプレス・ボディービルなどトレーニングジムを経営する株式会社JBEのパーソナルトレーナーを招き、筋力アップを目標に、正しい器具の使用法・効果的なエクササイズを学び実践する。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション (4)</li> <li>2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 (4)</li> <li>3. 形態測定 (4)</li> <li>4. 有酸素系マシンの使用法と実践 (5)</li> <li>5. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 (5)</li> <li>6. 最大筋力の測定 (4)</li> <li>7. 各自の目標設定 (4)</li> <li>8. トレーニングの実践 (6)</li> <li>9. 口頭試問 (4)</li> </ol>			
〔テキスト〕			
トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			